

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人サステイナビリティ創造研究学会

事業の成果

・本年で9回目となるCSRレポートの産学協働制作を、武蔵野大学工学部の学生と会員企業のニッセイエプロ株式会社（10月～H.31年1月）で実施、又、大谷清運株式会社では前年に続き2回目（6月）が実施された。この活動を通して中小企業の産学連携によるSDGs啓発をステークホルダーに向けて行った。この取り組みが評価され、次年度に実践女子大学でも実施の予定となっている。

希望する学生には環境マネジメントシステムの内部監査養成講座を開催し、会員企業の監査支援も実施した。これらを通してH.31夏より武蔵野大学の学外授業（フィールドスタディ）として採択され、全学部対象に開講することが決定している。昨年度、今年度この取り組みに参加し、支援してきた学生会員メンバー（武蔵野大学 工学部3年）はエコプロダクツにて同時開催された「SDGsで拓くビジネスのイノベーション（協力：日本経済新聞社）」のセミナーに登壇、100余名の参加者に対して、この活動における有効性について発表された。

・会員企業である中央印刷事務器では、大妻学園（中高、大学）に向けて創立110周年の記念事業として広島県世羅町との連携によるオリジナル茶の開発事業が行われ、12月のエコプロダクツにて出展紹介された。

・中小企業である各会員企業が教育機関である大学と連携、研鑽を深め、次代を担う学生とともにSDGsを実行し、各社事業におけるオープンイノベーションの場として大きく推進できた年度となった。

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（円）
サステイナビリティについての学際的研究事業	エコプロダクツへの出展。一年の実績を含め、研究してきた内容を展示・発表した	12月	江東区有明地区	10人	サステイナビリティに関心のある一般市民、学生、団体 不特定多数	68,552
環境マネジメントシステムの構築・運用の支援事業	廃棄物処理を事業とする企業の環境マネジメントシステムの運用について第三者監査の支援となる環境管理責任者へのインタビュー等	6月	葛飾区水元地区	5人	サステイナビリティに関心のある学生	0
環境経営・環境管理活動の適切性・有効性の評価、検証事業	環境マネジメントシステム自己宣言、ISO14001を学生により監査。環境経営・環境管理活動の適切性・有効性の評価、検証など。	1月	港区新橋地区	5人	サステイナビリティに関心のある学生 他	0
サステイナビリティ活動（CSRを含む）の支援事業	サステイナビリティ活動（CSRを含む）の支援。CSRレポートの企画を通して2企業内の視察とインタビュー（社員への取材）、提案を実施	6月、10月	港区新橋地区、葛飾区水元地区	10人	サステイナビリティに関心のある企業、学生 他	0
省エネルギー、省資源に係る調査、実績検証事業	廃棄物処理工場でRPFによる再生エネルギーについて視察	6月	足立区入谷地区	5人	サステイナビリティに関心のある企業、学生 他	0
生物多様性に係る調査、実績検証事業	生物多様性に係る調査	実施せず				0
サステイナビリティ報告書の企画・作成支援、及び第三者検証事業	学生協働によるサステイナビリティ報告書（環境報告書、CSR報告書等を含む）の企画・作成支援、第三者検証。	6月、10月	港区新橋地区 葛飾区水元地区 他	10人	サステイナビリティに関心のある企業、一般教育者、学生	0
事業の参入機会・改善機会リスク評価に係る支援事業	事業の参入機会・改善機会リスク評価に係る支援	実施せず				
環境会計に係る研究及び支援事業	環境会計に係る研究及び支援	実施せず				

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
サステナビリティに係る学生参加型実践教育事業	サステナビリティに係る学生参加型実践教育を行い、大学内で実績発表を行う	5月 10月、 3月	江東区 有明地区	7人	サステナビリティに関心のある企業、一般教育者、学生	0
サステナビリティに係る組織及び、個人の活動実績の格付け・認証等事業	企業のマネジメントシステムに対して、養成研修を受講した学生による内部監査支援を実施	6月 1月	港区 新橋地区 葛飾区 水元地区 他	6人	サステナビリティに関心のある企業、学生	6,000

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人サステイナビリティ創造研究学会
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費 正会員受取会費	111,000	
2 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益		
3 受取助成金等 受取補助金	0	
4 事業収益 事業収益	0	
5 その他収益 受取利息	0	
経常収益計		111,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	45,524	
旅費交通費		
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
印刷製本費	23,028	
.....		
その他経費計	68,552	
事業費計		68,552
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	6,000	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	6,000	
(2) その他経費		
消耗品費	1,700	
水道光熱費	0	
通信運搬費	20,172	
地代家賃	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
その他経費計	21,872	
管理費計		27,872
経常費用計		96,424
当期経常増減額		14,576
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		14,576
前期繰越正味財産額		105,461
次期繰越正味財産額		120,037

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人サステイナビリティ創造研究学会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	120,037	
未収金	0	
.....		
流動資産合計		120,037
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
.....		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
.....		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金	0	
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		120,037
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
.....		
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
.....		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
当期正味財産増減額		0
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		120,037

平成30年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人サステナビリティ創造研究学会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理 該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	学際的研究 発表事業	省エネ、省資 源調査事業	報告書企画 作成事業	組織格付、 認証事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						111,000	111,000
2. 受取寄附金							0
3. 受取助成金等							0
4. 事業収益							0
5. その他収益							0
経常収益計						111,000	111,000
II 経常費用							0
(1) 人件費							0
給料手当				6,000	6,000		6,000
退職給付費用							0
福利厚生費							0
.....							0
人件費計				6,000	6,000		6,000
(2) その他経費							0
会議費	45,524				45,524		45,524
旅費交通費							0
施設等評価費用							0
減価償却費							0
印刷製本費	23,028				23,028		23,028
消耗品						1,700	1,700
通信運搬						20,172	20,172
その他経費計	68,552	0	0	0	68,552	21,872	90,424
経常費用計	68,552	0	0	6,000	74,552	21,872	96,424
当期経常増減額							14,576

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳
 用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。
 したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金						
.....						
合計						

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
貸借対照表計		

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人サステイナビリティ創造研究学会

(単位：円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金		
銀行普通預金	120,037	
未収金		
事業未収金	0	
.....		
流動資産合計		120,037
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
パソコン1台		
.....		
.....		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
.....		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金		
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		120,037
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....		
.....		
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金		
銀行借入金		
.....		
.....		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		120,037

上記は財産目録に相違ありません。
 特定非営利活動法人サステイナビリティ創造研究学会
 理事 伊関 直人

平成30年度 年間役員名簿

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

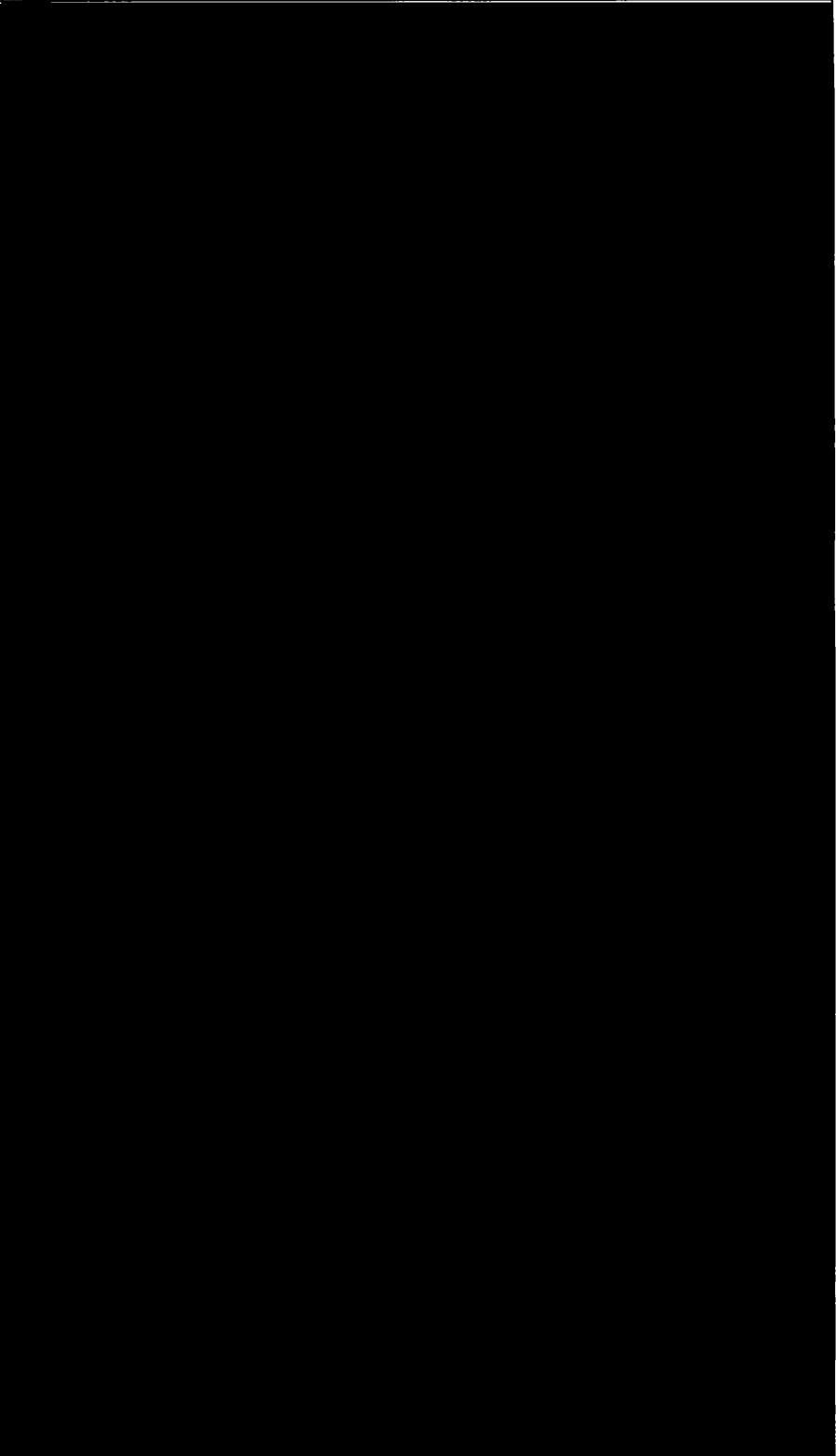
特定非営利活動法人サステイナビリティ創造研究学会

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	ヤイ アキ 矢内 秋生		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	カガ コウヘイ 亀田 耕平		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	イシカワ シゲキ 石川 茂樹		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	イヅミ ナオト 伊関 直人		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	クニグチ カチ 瀧口 力		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	イハシ ケンジ 五十嵐 賢司		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	フタキ レイコ 二木 玲子		H30年4月1日 ～H30年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	スズキ コウジ 鈴木 浩二		H30年4月1日 ～H31年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人サステナビリティ創造研究学会

	氏名	住所又は居所
1	矢内 秋生	
2	亀田 耕平	
3	石川 茂樹	
4	伊関 直人	
5	二木 玲子	
6	瀧口 力	
7	五十嵐賢司	
8	鈴木 浩二	
9	井上 良介	
10	石原 直人	
11	疋田 秀裕	
12	吉田 燎平	
13	小川 拓巳	
14	岡田 真	
15	栗城はな乃	
16	成瀬 友里	